



CONTENTS ●国土交通省補助事業 平成 27 年度「長期優良住宅化リフォーム推進事業」事前採択タイプの追加公募が決定…p.1 ●JKSC 活用情報『快適住実の家』に新たな追加メニュー…p.2
●トップ対談…p.3 ●ジャパン建材 建材受発注サービス『MEWS ミューズ』のご案内／木材・合板博物館 NEWS…p.4 ●ジャパン建材 営業本部組織変更のご紹介…p.5
●商品情報 ●Bulls 情報 ●合板天気図 ●地域活性隊

国土交通省補助事業

平成 27 年度「長期優良住宅化リフォーム推進事業」事前採択タイプの追加公募が決定

平成 27 年 10 月 16 日付けで、平成 27 年度「長期優良住宅化リフォーム推進事業」の追加公募を決定したことが国土交通省のホームページで公表されました。通年申請タイプは現在も申請期間中であり、今回の追加公募は事前採択タイプとなります。詳細発表は 11 月上旬予定とされています。ここで改めて、当事業の制度について確認しましょう！

●長期優良住宅化リフォーム推進事業とは

既存住宅のインスペクション、性能の向上のためのリフォーム及び適切なメンテナンスによる住宅ストックの長寿命化を図る優良な取り組みに対し、国が費用の一部について支援するものです。

【公募スケジュール】

事前採択タイプ（第一回）：5/29 ～ 6/30（終了）
通年申請タイプ：7/31 ～ 12/16
事前採択タイプ（追加）：11 月上旬を目処に公募開始

●事業概要 ※詳細発表時に内容変更となっている可能性があります。

【要件】

- ①工事前のインスペクションの実施
- ②一定の性能（評価基準）を満たすリフォーム工事
- ③住宅履歴の管理と維持保全計画の作成
※平成 27 年度内に工事着手するものであること

【補助限度額】

評価基準（1）：100 万円／戸
評価基準（2）：200 万円／戸
※補助率は（1）、（2）ともに 1/3 まで

【補助対象】

- 次のa～cに要する費用が対象となる。
- a. 特定性能向上工事
 - 劣化対策
 - 耐震性
 - 省エネルギー性
 - 維持管理・更新
 - b. その他性能向上工事
 - c. インスペクション、住宅履歴、維持保全計画の作成

●評価基準

評価基準は、（1）と（2）の 2 つがあります。

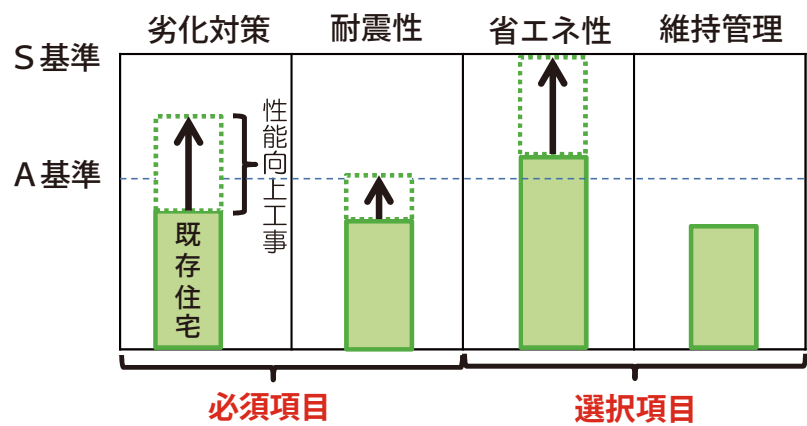
評価基準（1）：必須項目である劣化対策と耐震性が A 基準以上を満たすもの

評価基準（2）：すべての項目が S 基準を満たすもの

特定性能向上工事の基準は、S 基準と A 基準があります。

S 基準：新築の長期優良住宅と概ね同程度の水準

A 基準：S 基準には満たないが一定の性能向上が見込まれる水準



劣化対策（必須）

以下について一定の措置

- ・外壁の軸組等
- ・地盤、基礎、土台、床下
- ・浴室及び脱衣室
- ・小屋裏

耐震性（必須）

以下のいずれか

- ・新耐震建築物
- ・耐震診断 $I_w \geq 1.0$
- ・耐震等級（倒壊等防止）1

省エネルギー対策

以下のいずれか

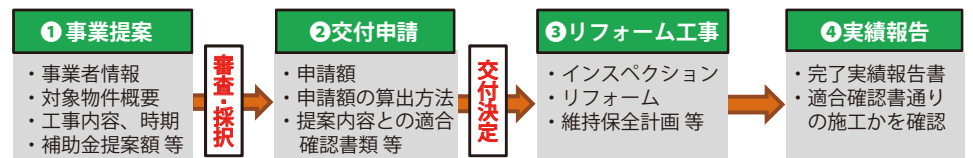
- ・断熱等級 3 + 開口部断熱
- ・一次エネ等級 4 + 断熱措置
- ・省エネ改修事業相当

維持管理・更新

専用配管の構造について以下のいずれか

- ・維持管理対策等級 2
- ・同等の代替措置

●事業の大まかな流れ



●お問い合わせ

国土交通省 住宅局 住宅生産課 TEL：03-5253-8111（内線 39-431） FAX：03-5253-1629

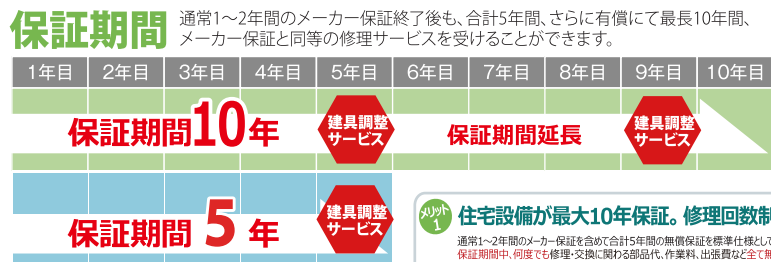
お役立ち！ 快適住実の家

- メリット1
住宅履歴管理サービス〈住宅履歴の図書館〉
- メリット2
JKサポートセンターご利用料金の優遇
- メリット3
住宅瑕疵担保責任保険の割引
- メリット4
地盤情報・相談サービスのご提供
- メリット5
国策に対応するための支援と情報配信
- メリット6
住宅資金計画サポート

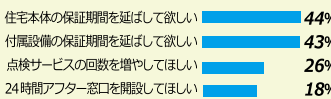
『快適住実の家』に新たなメニューが加わりました！ 追加

メリット7 建具調整サービス付き 住宅設備メンテナンス保証

キッチン・バス・トイレなどの住宅設備を**最大10年保証**！
建具調整にも対応する**業界初**のメンテナンスサポートです。



アフター体制の充実**は住宅購入の決め手**になっています。

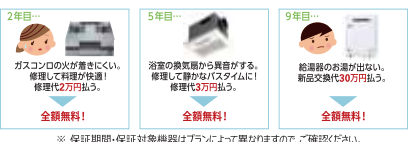


解決

- 住宅設備10年保証で他社差別化！**
初期費用や固定費用は一切かかりません。シャボン・建材が自費をもってお勤めします。
- 設備故障だけでなく建具調整にも対応！**
建具の検と調整サービスを随時実施！貴社業務の軽減・リフォーム需要を喚起します。
- 24時間緊急対応を標準仕様！**
問合せ対応やアフターの「業務効率化」を同時に実現します。
- 保証販売で新規手数料を獲得！**
お客様に10年保証をお勧めください。ご加入いただくと手数料が引込めます。
- 業界初！住宅ローン融資手数料割引あり！**
ハウス・デポ【フラット35】で住宅ローンを組むと、融資手数料を最大0.5%〜0.3%優遇！
例えば、3,500万円の住宅ローン組入の場合、▲175,000円の特典になります。
※契約後の保証については、ハウス・デポ・パートナーズ株式会社より詳細な説明までご確認ください。

メリット1 住宅設備が最大10年保証。修理回数制限なし！

通常1〜2年間のメーカー保証を含めて合計5年間の無償保証を標準仕様としております。
保証期間中、何回でも修理・交換に要する部品代、作業料、出張費など全て無料です。
急な出費がなくなり、お客様の家の不安を解消します。



メリット2 建具調整サービス付き！

建具調整サービスは、ご加入プランの保証期間に応じて実施回数
が異なります。5年保証は5年以内1回、10年保証は5年以内
2回、10年保証は5年以内2回実施します。



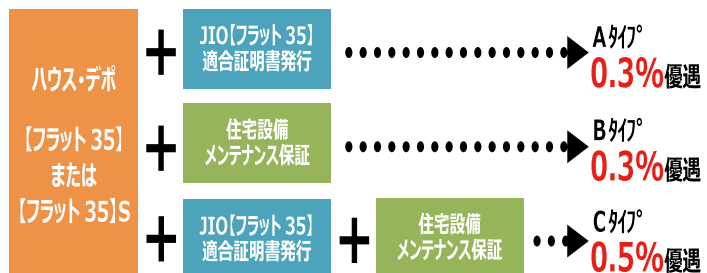
メリット3 水まわりトラブル24時間受付＆緊急対応！

- 出張料・作業料は無償。部品代はお客様負担となります。
- 24時間受付、応急修理を行います。
- 離島を除き全国対応で現地へ急行します。
- 設備故障が原因の場合は、そのまま保証適用のうえ二次対応します。
- カラストラブル、壁のトラブルにも対応可能です（お客様実費負担）。

メリット8 ハウス・デポ【フラット35】との連携バック商品 快適パッケージ

下記いずれかのご利用で、融資手数料が
最大0.5%優遇（税別）されます。

※融資手数料とは、金融機関から住宅ローンを借りる際に支払う事務手数料です。



ハウス・デポ
【フラット35】
※保証料・保証人不要

- ◇業界最低水準の金利で、最高8,000万円までご融資します。保証料・保証人が不要です。
- ◇ハウス・デポ【フラット35】融資実行までの間、つなぎ融資で建設費の最大80%までご融資します。

JIO【フラット35】
適合証明書発行

- ◇本優遇を受けるには、検査機関のJIOに対し物件検査の申請を行い、【フラット35】または【フラット35】Sの適合証明書の交付を受けていただくことが必要となります。

住宅設備
メンテナンス保証
※別途保証料必要

- ◇建具調整サービス付き住宅設備メンテナンス保証サービスへのご加入により、安心してアフターフォローを受けることができます。対象は、新築戸建て住宅に備え付けられている住宅設備となります。

JIO 国土交通大臣指定 住宅瑕疵担保責任保険法人
株式会社 日本住宅保証検査機構

日本リビング保証株式会社
Japan Living Warranty Inc.

丸志木材 株式会社

【会社概要】

本 社 静岡県浜松市天竜区佐久間町相月 2684
創 業 1953（昭和 28）年
設 立 2001（平成 13）年
資 本 金 1,000 万円
年 商 7 億 6,700 万円（平成 26 年 3 月）
従業員数 丸志木材株式会社 17 名
株式会社丸清 13 名

清水宏剛氏の実父・清水俊氏が 1953（昭和 28）年に丸志製材所を創業。1962（昭和 37）年に木材卸の丸志材木店を東村山市栄町で開業。1993（平成 5）年、東村山市本町に移設。2001（平成 13）年の丸志木材株式会社設立に際し、宏剛氏が代表取締役就任、現在に至る。

国産無垢木材や天然素材にこだわった安心安全な家「木巧木好（も

トップ対談

こもこ）な家」を提供する工務店 株式会社丸清。2010（平成 22）年にはオーガニックショップ＆カフェ「ecomoko エコモコ」をオープンして一般消費者との接点づくりに積極的に取り組む。さらに 2015（平成 27）年 5 月に「marusei living マルセイ・リビング」をオープン、賃貸物件の紹介・管理、オーナー向けのリフォーム提案・施工など、不動産の『ワンストップ型』サービスを展開している。

代表取締役

清水 宏剛 様

しみず ひろたか

1954（昭和 29）年 静岡県に生まれる
1978（昭和 53）年 明治大学卒業

日栄住宅資材株式会社入社

1980（昭和 55）年 株式会社丸清設立

2001（平成 13）年 丸志木材株式会社代表取締役就任

2004（平成 16）年 株式会社丸清代表取締役就任、丸志木材株式会社代表取締役と兼務



産地とお客様を結び、お客様の健やかな暮らしを真摯に支え、豊かな社会を次世代につなげていきます。

久米川駅前で材木店を創業

小川 静岡県浜松市天竜区佐久間町に本社を置く丸志木材様、その東京支店が東京都東村山市本町にあり、工務店の丸清様、不動産業のマルセイ・リビング様、この 4 社が丸志木材グループ様ですね。ご創業からのお話を聞かせただけですすでしょうか。

清水 愛知と静岡の県境に位置する佐久間ダムがある現在の浜松市天竜区佐久間町に生まれ育った父が、丸志製材を個人創業したのが昭和 28 年です。昔は、山主さんが自分の山の材を使って自宅を建てることが多く、主にそうした木材を賃抜き加工する製材所として創業し、同時に山林の売買もしていました。当時は半年で木材価格が倍々に上がっていた良い時代で、それをベースに東京に出たいという父の夢を実現したのが昭和 37 年、西武新宿線久米川駅前に丸志材木店を出し、以来 55 年になります。

小川 本日お邪魔している久米川の駅前が、まさに丸志木材様の材木店としての創業の地ですね。

清水 はい。区画整理で駅前にあった 100 坪ほどの土地は分断されましたが、丸清の本社ビルと、変形が残ったほうにもビルを建て、こちらで私が前から考えていた、地元の皆様との接点づくりのための不動産会社「マルセイ・リビング」を始めました。

産地と消費地をつなぐ

小川 清水社長ご自身も佐久間町のお生まれですか。

清水 はい。小学校 6 年生までそこで育ち、中学へ上がるときに東村山に来ましたので、こちらの生活がほとんどです。第一次オイルショック後、少しずつ景況が良くなってきているときに、建材問屋に入社して 4 年ほどお世話になりました。

小川 清水社長の丸志材木店入社の年に丸清様を設立されたのですか。

清水 平成 13 年に丸志木材として法人化するまで父が個人事業主で、父の代に建築会社として設立したのが丸清です。でも、お客様である工務店様への遠慮もありましたので、設立後しばらくは年に 2 棟か 3 棟を建てる程度でした。

小川 ご創業の経営理念に住宅建築も手掛けのお考えがおりだったのでしょうか。

清水 それはなかったと思います。私どもは基本的には材木店ですから、当社の大元になっている丸志木材本社からの天竜材の供給を一番に考え、その材料を少しでも多く供給できるように工務店様のお世話になり、普及を進めてきたわけです。

小川 丸志材木店様の売上がピークだった頃、年商はどのくらいおありでしたか。

清水 木材・建材・住設機器も入れて 11 億円くらいありました。その後、バブルが弾けた後に工務店様の現場を回ってみて、このままでは次の代はないのではないか、と思うようになりましてね。平成 13 年に私が丸志木材の代表取締役になり、3 年後に丸清の代表取締役も兼務することになったのを機に住宅建築に本腰を入れはじめました。

小川 平成 12 年に「品確法」が施行され、それに基づく「住宅性能表示制度」の導入、平成 18 年には「住生活基本法」が制定され、今の長期優良住宅につながる「200 年住宅」の必要性が言われるようになってきた時期とちょうど重なりますね。

清水 私が建売住宅を始めたのは 15 年ほど前ですが、リーマンショック後に分譲住宅の販売価格を下げざるを得ない苦い経験もしましたので、それからは注文住宅を中心に取り組もうという思いを強くしました。

小川 ちょうど 10 年くらい前から危機感をもって、建材店様自ら元請を始められたという方がいらっしゃいます。その一方で、絶対に元請はしないという方もいらっしゃいます。丸志木材様の場合は、そのための器が既にあったということですね。

清水 当社も、この器を本格的に活用しはじめたのは 10 年前です。私は営業畑出身で、社長になってからも売上増の目標を毎年立てて、売上重視でずっとやってきましたが、それも 10 年くらい前から見直しを始め、さらに 5 年前、新築需要が低迷するなかで注文住宅の元請も本格的に始めました。

安全・安心を提供する家づくり

小川 丸清様では注文住宅、分譲住宅のどちらにも天竜材を活用されているのですね。

清水 構造材は天竜材です。そこはブレないでやっていこうと思っています。私の家づくりのコンセプトは、「玄関を開けたときに木の香りがする家」なので、分譲住宅にもそのための工夫を盛り込んでいます。内装は漆喰の塗り壁や珪藻クロスが基本ですが、お施主様のご要望に合わせています。

丸志木材が天竜材の産地から流通まで一貫して取り組んでいることもありますが、注文も分譲も良い材で良い家を建てたいというのが根底にありましたので、履歴が明確な木材を活用することでお施主様に「安全・安心を提供できる家づくり」をアピールしています。また丸志木材がこれまでに販売してきた構造材や造作材への信用力もあり、技術力のある大工さんたちとのつながりもあります。お施主様にはその点も訴求しています。

小川 年間に何棟くらい建てていらっしゃいますか。

清水 25 棟～ 30 棟で、注文住宅と分譲住宅の割合はほぼ半々です。なかでも注文住宅のお客様は半数以上が丸清のホームページを見て来られる方たちで、木が好きで木材にも詳しいです。

小川 丸清様の家づくりに共感される方たちだけに、木や木材についても勉強していらっしゃるということでしょうか。

清水 はい、さらに注文住宅を検討中の方や、設計の打合せに入っているお施主様を対象に年 1 回の「天竜美林ツアー」を実施しています。当社工場で大黒柱や材料などを直接選んでいただくこともあります。

小川 木や山林を体感していただくだけでなく、マイホームに使う材木を選ぶ感動、家づくりの醍醐味が味わえるわけですね。

清水 喜んでいただいています。私が住宅の元請を始めが一番良かったと思うのは、住宅は引渡しのとときに感謝されて「ありがとう」と言ってもらえます。これはとても嬉しいことですし、遣り甲斐を感じます。工務店である丸清があることによって丸志木材の木材も活用でき、その良さも知っていただける、相乗効果が生まれたことです。

ビレッジ戦略を展開

小川 丸清様のオフィスビル 1 階に開設されているオーガニック＆カフェ「ecomoko」はどういったお店ですか。

清水 今、工務店の「ビレッジ戦略」が盛んに言われています。カフェや食料店などが集まってくる場所を作って、そこで消費者からの情報を集め、我々も情報を発信して、工務店のお客様になっていただく戦略です。「ecomoko」は、その機能をもつビレッジ（集客村）で、丸清の事業部の一つとして展開しています。

小川 最近は建材店様でも、さまざまな形

で集客のための取組みを始めていらっしゃいます。

清水 モデルハウスやショールームを作っても、一般の方は敷居が高くて入りにくいものです。その点、食やカフェなどのお店なら誰でも気軽に立ち寄っていただけます。最初は、棚を付ける程度のちょっとしたリフォームの相談ができる人を置いたカフェを作りました。その延長で、食と住宅には履歴や安全性の追求など、共通する点が多いので、5 年前に自然食材の販売もするカフェにしました。

10 年後を見据えて！

小川 資金繰りの面では材販部門が 8 割、建築部門 2 割程度が、バランスが良いという話を耳にしますが、丸志木材グループ様ではいかがですか。

清水 現在は丸清の売上が丸志木材の売上を超え、昨年は 10 億円、今期は床面積の大きい注文住宅が増えて収益性は良くなっていると思います。分譲住宅は棟数が増える、どうしても負担が大きくなりますので、20 棟を最大限に、財務状況を見ながら進めています。

小川 また建売物件が急激に減って納材関係のご商売で苦しい思いをされているところという点も耳にします。世の中のトレンドは、建売住宅は減少していくと思いますが、丸清様の方向性はどこを目指していらっしゃいますか。

清水 まず「良い街並みを創ろう」というところから始めて、住んでみたくなるような分譲住宅で差別化を図っていききたいと思います。



小川 住宅を建てるエリアやターゲットによっても、そのポイントは変わってくるでしょうね。

清水 不動産屋さんによれば、住宅を購入する多くの人は、家から学校や駅まで 10 分くらいの立地でそこに家がついている、そういう感覚で選んでいるそうです。でも主婦はほとんどの時間を家で過ごし、子供が生まれてくることを考えると、健康で快適に暮らせる住まいであることが重要だと思います。

ですから当社は、35 年間の住宅ローンを背負って建てる家だから建物も大事だと考えているような層をターゲットにしています。お客様にも、そういう住まいを手に入れるには、家を買うのではなく、自分たちで考えて家づくりをしていくべきでしょう、と話をさせてもらっています。

小川 この周辺で建てられている一般的な住宅の規模はどのくらいですか。

清水 敷地 30 坪ほどが最も多く、不動産屋さんからは部屋数の多さをアピールするために 4LDK の要望が多いですが、当社では 3LDK が最大、さらに敷地が狭い場合には 2LDK のケースもあります。

小川 リフォームに関しては、賃貸物件に限っていらっしゃるのですか。

清水 今年 9 月から第 36 期目に入りましたので、新しい期から地域密着でリフォームを強化していこうと思っています。そのためのイベント開催、また丸清の現場を紹介

する情報も載せてきた「人と環境にやさしい エコな生活を提案する エコモコニュース」という会員様向け冊子を、住宅の内容を充実して「丸志木材グループ季刊誌 エコモコニュース」にリニューアルします。

小川 その会員様は丸清様のお客様ですか。

清水 会員特典が付くエコモコカードを 1 枚 300 円で買っていただけで入会する会員様と、OB 会の会員様です。

今後は新築住宅、分譲住宅の数も絞られてくるでしょうし、新設住宅着工数 100 万戸は難しいでしょう。いずれは 70 万戸、60 万戸になっていくと思います。

小川 10 年後は 60 万戸になると言われています。

清水 高齢化も進んでいるなかで私自身も 70 歳になったときにどうするかを考えると、住宅を建て替えるよりも自分たちのライフスタイルに合わせた住まいに変えることを選ぶと思います。そうしたリフォームを手掛けていきたいと考えています。

小川 バリアフリー化や、子育て後の夫婦二人でゆったり暮らせるようなインフィルリフォームを手掛けていかれるということですか。

清水 そうです。

小川 そういう提案をされると、潜在意識の中にある暮らしやすさへの欲求が顕在化していくようなですね。そうしたご提案の中に、例えば、断熱材を入れることで日本の死亡率第 1 位のヒートショックも防げますよ、という情報も発信していくことで 1 棟当たりの金額も増えるでしょうし、社会貢献の一端を担うリフォームになっていくのではないのでしょうか。

清水 ですから、私たちがどのような情報を発信していくか、どのようなご提案をしていくかが一番大事なことだと思います。

小川 将来に向けてはリフォームにも力を入れつつ、新築住宅は街づくりから取られる、ということですね。

清水 はい。そして 10 年後には後の世代に交代しようと考えています。

小川 事業継承の準備も、徐々に進めていらっしゃるということですね。

清水 はい、実は「山と町をつなげる仕事をやってみたい」と言ってくれる娘婿に恵まれてますね。これは嬉しい話ですし、今年から当グループの基本である丸志木材に入ってもらって、10 年くらいで後を託せるようにしていきたいと考えています。

それまでに私がしなければいけないことは、木材産地にある製材工場の灯を消さないために川上から川下までの連携を今以上に強めていくこと。これからの 10 年間で天竜材産地を元気にしていくことに注力していくと思います。

小川 具体的にどのような取組みをお考えですか。

清水 今も天竜材産地である地元の佐久間町で暮らしたいという若い人はいるのですが、仕事がないので出て行かざるを得ないのが現状です。そのため当社の製材工場の人の確保も難しくなっています。

昔から変わらない私の考えは、製材工場が活性化していけば、木材産地である町の過疎化が食い止められる、それには山林も元気でなければいけない、そのために天竜材産地と消費地である都市部をつなげていくのが当グループの役割で、とても重要だということです。

小川 そこを目指して質の高い住まいづくりも率先垂範していらっしゃるということですね。丸志木材グループ様の企業理念の真の意味を深く学ばせていただきました。本日は貴重なお話を聞かせいただきありがとうございます。

ジャパン建材 建材受発注サービス『MEWS ミュース』のご案内

- インターネットに繋がっている1台のパソコンから、複数建材メーカーに「発注」や納期照会などが出来る仕組みです。メーカーが違って、操作方は共通の為、一つ使い方を覚えていただくだけで簡単。
- メーカーとのシステム上接続方法を3つに大別しています。各特徴は下記のとおりです。
 - ①リアル方式：発注時点で、納期が決まり、発注が確定します。
 - ②CSV方式：発注内容を15分おきにメーカーへとデータ伝送します。後ほど確定納期と受注確認の返事が来ます。
 - ③FAX方式：MEWSに入力した情報を、指定送信先へFAX(紙)で送ります。納期は今までどおり、電話や返信のFAX等で確認して下さい。(FAX代は無料です。)
 - ※主要メーカーについては商品マスターを検索可能です。(対象メーカー順次拡大中)
- ジャパン建材より、MEWSを使った発注による売上金額の0.2%を、半期毎(4～9月、10～3月)にまとめて、お戻しします。

MEWS

Material EDI Web System

インターネットを活用した建材発注サービス

国の情報化投資予算により構築された実績と信頼性で、MEWSはますます進化していきます。

スマイル・コミュニケーションズ株式会社

多層化モデル

経済産業省実証実験《MEWSを販売店レベルで利用可能とする実証実験》

MEWSは最寄りのジャパン建材営業所務担当者がいつも使っておりまして、申込み、使い方などは、お気軽にお問合せ下さい。また、システム上の専門的なことでご不明な点があれば、運営会社である『スマイル・コミュニケーションズ(株) MEWS 担当』までお問合せください。
 TEL：03-5957-2525 FAX：03-5957-2526 メール：mews@smilecom.jp

11月3日は合板の日

木材・合板博物館 NEWS

私たち JKHD グループは、持続可能な資源である「木材・合板」の活用促進と正しい知識の普及活動を通じて社会に貢献する『木材・合板博物館』を応援しています。

10月より木材・合板博物館は公益財団法人での運営となりました

日本で合板が誕生して100年目の2007年10月に特定非営利活動法人木材・合板博物館は開館しました。

これまで木材や合板等に関する資料の収集、有効利用及び需要拡大に資する情報の普及啓発活動、また、小学校の団体見学や工作体験、ウッドマスター講習会等の教育普及活動に取り組んでまいりました。

このたび10月より事業拡大とともに、公益性の高い活動を行っていることから、公益財団法人として活動を始めることになりました。

今後とも温かいご支援とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

12月に北海道からアカエゾマツの苗木をお届けしますので、クリスマスツリーとしてお楽しみください。

クリスマス後にツリーを北海道へ戻し、春を待ちます。

5月末にイコロの森で開催する植林祭で植樹します。(別途要参加費)

植林後は専門スタッフにより育林管理されます。

植林への関心を楽しみながら高め、植林木の生育を見守ることができます。

第8回

クリスマスツリー植林

主催 公益財団法人 木材・合板博物館

クリスマスツリー (アカエゾマツ)

¥5,000

※ 送料無料(往復)、オーナメント付

申込締切 2015年12月2日(水)

(数量に達し次第終了)

詳しくは木材・合板博物館ホームページをごらんください。

第16回 雙環フォーラムのご案内

日時：平成27年11月11日(水) 15:30～

演題：私が「ありがとう」を語るなら
～心の底から感謝の気持ちをもつには～

講師：佐野 有美 (さの あみ) 氏 (車椅子のアーティスト)

会場：JKホールディングス(株) 新木場本社ビル
新木場タワー 1階大ホール

お問合せ先：ジャパン建材(株)営業推進部

ONLINE SEMINAR

無料配信のお知らせ

オンラインセミナーとは・・・

日本住宅新聞社がお送りする新企画「NJS オンラインセミナー」は、従来のセミナーの問題点を解決し、何処でも・どの時間帯でも・どなたでも視聴できるWEBセミナーです。

1回のあたりの配信が約15分で、計4回でひとつのセミナー構成する形式で配信をしています。

今後は省エネ関連・リフォーム関連の情報発信を中心に配信を行う予定です。

安心・安全に御視聴頂けます。

さらに・・・無料配信

日本住宅新聞社・ホームページへアクセス

日本住宅新聞

検索

ジャパン建材
営業本部組織変更のご紹介

ジャパン建材株式会社は、地域ごとの独自性に合わせてよりの確な住宅関連情報や、商品情報を発信していくために 2015 年 10 月 1 日、営業本部を組織変更致しました。
皆様のご要望にきめ細かに、かつ迅速にお応えできるよう全員で力を合わせて参ります。



木材の風合いと同様の加工性・優れた耐久性を持ち合わせた 合成木材 **Kankyo-woodII**

前田工織株式会社

リサイクル木材とリサイクルプラスチックを複合成形した合成木材で、新しい原料を必要としない、環境に配慮した次世代リサイクル資材です。
長期にわたる耐久性、加工のしやすさ、天然木材のような外観と手触りが特長です。
とげやささくれの心配がなく、タバコを置いても燃え広がりません。
防腐剤・防虫剤などのメンテナンスが不要で、汚れ・傷はサンドペーパーなどで容易に落とせます。
リップ面・フラット面両面使用可能で4色のカラーバリエーションを取り揃えており多彩なデザインに対応します。

- 【防腐性】
天然木材に比べ腐敗しにくいため雨風に強く、耐久性に優れており、虫やシロアリの被害も受けにくくなっております。
- 【耐滑性】
天然木材に比べ滑りにくく、安全な歩行ができます。さらに滑り止め効果を高めた、“滑り止め付 Kankyo-woodII” シリーズもまもなく発売予定です。
- 【帯電性】
デッキ材すべての製品に帯電抑制機能をプラス。パチッとくる痛みを感じることなく安心してお使いいただけます。



本物の木質感を追求。個性豊かに味わいある空間を演出。 ダイヤモンドフロアー **WP シリーズ**

東洋テックス株式会社

天然木がもつ、節・照り・荒々しい杢目 ...
自然が創り上げた木の表情を巧みに取り入れ
デザインした床材です。全 6 柄をラインナップ。

- 【エコ配慮型床材】
高比重材合板と木の端材を有効利用した特殊 HDF の複合基材を採用。表面材には非石化系人工銘木シートを使用、UV 塗装（10 回塗り）を行うことで耐久性能を高めています。
- 【耐傷性】
擦り傷、引っかかり傷、衝撃落下傷など日常生活で発生しやすい傷に強い。車イスやキャスターにも対応。（但し、金属製及び球状キャスターは使用不可）
- 【施工性】
四辺面取り加工により、木口の欠け防止に対応。実は、釘による表面の膨れが出ない当社独自の「ほんざね加工」で施工がしやすくなっています。



WP01
ワイルドホワイト柄



WP04
ワイルドチェリー柄



WP02
ワイルドメイプル柄



WP05
ワイルドウォールナット柄



WP03
ワイルドオーク柄



WP06
ワイルドダーク柄

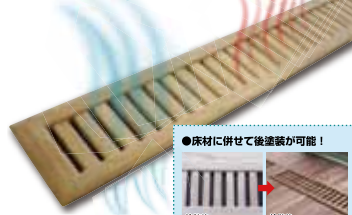


イチ押し Bulls

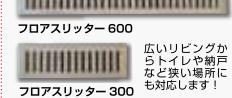


基礎断熱用/床ガラリ
フロアスリッター 300/600

■床下と居室を繋ぐ空気の架け橋！



用途で選べる2サイズ

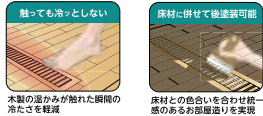


フロアスリッター／注目ポイント

●基礎空間と室内の空気を均一化！



●無垢材ならではの使用感と施工性！



●スライド式で風量調節可能！



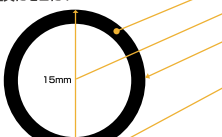
基礎気密パッキン

天端リスト 100

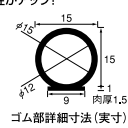
天端リスト／注目ポイント

■高密度パッキンの採用で気密性・耐久性がアップ！

■外径を15mmと大きくしたことで基礎・土台の間隔を確実にゼロに！



- ゴム密度0.6g/cm³の高密度パッキンを採用。気密性・耐久性がアップ！
- 外径を15mmと大きくし基礎天端との追従性がアップ！
- EPDMゴムの表面をスキン構造とし水の浸入をカット！
- シート接着面をフラットにして密着性を向上、形状が安定し施工性アップ！



さらに、ここが優れドコロ

- 中空構造でつれやすい形状。
- 250N/m以上の荷重で一定厚を維持。
- 隅部の処理が「コーナー材（特許出願中）」でさらに簡単施工。

コーナー材



無垢フローリング



暮らしのまんなか
に
あ
ら
ぎ
の
無
垢
フ
ロ
ー
リ
ン
グ
材

ナラ 力強い木目で高級感を演出



JN104N ナラ(ナチュラル)
ユニタイプ グレードA
塗装品：UV ウレタン仕上
寸 法：15×90×1820
梱 包：10 枚/ 束(0.5 坪)

サクラ しなやかな木目で暖かい空間を演出

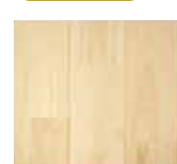


JS303N サクラ(白)
ユニタイプ グレードA
塗装品：UV ウレタン仕上
寸 法：15×90×1820
梱 包：10 枚/ 束(0.5 坪)



JS104A サクラ(赤)
ユニタイプ グレードA
塗装品：UV ウレタン仕上
寸 法：15×90×1820
梱 包：10 枚/ 束(0.5 坪)

西南サクラ 木目が優しく明るい居住空間を演出



JS100N 白手 無地
ユニタイプ グレードA
塗装品：UV ウレタン仕上
寸 法：15×90×1820
梱 包：10 枚/ 束(0.5 坪)



JS104N 薄赤 無地
ユニタイプ グレードA
塗装品：UV ウレタン仕上
寸 法：15×90×1820
梱 包：10 枚/ 束(0.5 坪)

収納カタログ

MAMA
ママたちのお悩みから生まれた
SIMA UMA
仕舞うのが上手くなる収納
シマウマ・コレクション

「どうしたら、もっと家が片付くの!？」
実はみんなが悩んでいた収納問題。
そんなママたちのリアルな声を元にして
誰でも簡単に使いやすく、
思い通りに片付くオススメの収納を集めた、
シマウマ・コレクションです！



大容量のウォークインクローゼット120%活用術



カタログの御用命は御近くの営業所までお願い致します。

“勝ち残る会社づくり”を
一緒に進めましょう！

ハウス・デポ加盟店募集

私たちは、全国の建材流通に携わる販売店をあらゆる面からサポートします。

完成保証付

ジャパンリフォームローン

うれしい! 特別金利
キャンペーン 2.25%

お申込受付期間 2015年12月31日※まで!

リフォームをご検討中のお客様に!

お申込受付期間
2015年
12/31※まで!
今がチャンス!

ジャパンリフォームローン
クレジット利用申請書
※簡単な審査があります。

リフォームローン
取り扱い可能

提出書類は
これだけ!

契約期間 1年～15年完全固定金利型
※契約期間は最大15年(毎月の返済額が5千円以上で設定可です)。長期の返済で、月々の負担額を軽減することが可能です。

繰上返済 全額繰上返済が可能です。
※一部繰り上げ返済も可能ですが、「期間短縮型」のみの対応となります。

保証人 連帯保証人は原則不要
※但し、イオンプロダクトファイナンス(株)の審査基準により必要となる場合があります。

担保 担保は1,000万円まで原則不要
※但し、イオンプロダクトファイナンス(株)の審査基準により必要となる場合があります。(設定時の費用はお客様負担となります。)

保証料、事務手数料 および残高証明書発行手数料は0円です。
残高証明書…住宅借入金等特別控除の際必要です。
適用条件は税務署に確認ください。

団体信用生命保険 団体信用生命保険の付保0円です。
※保険料は提携ローン会社が負担いたします。
但し、ローン取組額300万円超より付保させていただきます。

融資額 1,500万円まで融資可能です。

●お支払方法…分割払い。(均等払い・ボーナス併用払い)
●金 利…審査申込時点の適用。
●ご返済開始…工事完了の翌月もしくは翌々月から。
●引 落 し 日…毎月7日。



株式会社 ハウス・デポ・ジャパン



イオンプロダクトファイナンス株式会社

ハウス・デポ・パートナーズは
工務店と家づくりを住宅ローンと各種保険で応援します。

ハウス・デポ【ダブルフラット】

～【ダブルフラット】とは～

【フラット35】と【フラット20】のように
返済期間が異なる住宅ローンを
2本組み合わせたお借入れ方法のことです。

従来の【フラット35】を組み合わせることによって、
多様なご返済計画にも対応ができるようになりました。

【メリット】

ご返済期間の短縮による総返済額の軽減ができます。

※詳しくは当社HPをご覧ください!!

お問合せ・お申込みは・・・



〔三井物産・JKホールディングスグループ企業〕

株式会社ハウス・デポ・パートナーズ

フリーダイヤル:0120-887-800

Mail:hdp@housedepot-p.co.jp

担当:営業部 伊東、北野、荒谷、田島、伊坂

貸金業登録番号
日本貸金業協会会員

東京都知事(3)第30759号
第005893号

めざせ
地域活性隊

ジャパン建材
西日本グループ
中国営業部
岡山営業所



所長 駒井 成信

謹啓

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
私ども、岡山営業所は、営業スタッフ5名、配送・
倉庫スタッフ1名、業務スタッフ4名総勢10名で
岡山県全域のお客様へ、営業させて頂いております。
「スマイルが生まれる住まい」のご提案をモットーに、
皆様に信頼される営業所作りに取り組んでまいりま
すので、今後ともご指導宜しく願い申し上げます。
敬白

晴れの国おかやま「もんげー（すごい）岡山!!」

岡山営業所がある岡山市は、岡山県の南東部に位置する政令指定都市で人口716,000人、面積789.9km²で、同県の県庁所在地であります。

「晴れの国」と呼び始めたのは平成元年頃で、岡山県のトータルイメージを表現する言葉として、幅広く使われています。ダントツではありませんが、確実に晴れの日が多く降水量1ミリ未満の日が276.8日で全国第1位です。（気象庁資料：1981～2010年（30年間）の平均値）

観光スポットも多く、日本三名園の一つ岡山

後楽園、桃太郎のルーツといわれる鬼ノ城、歴史ロマンの町並みの倉敷美観地区など一年を通じて見どころ満載のところばかりですので、岡山にお越しになられた時には是非足を運んで頂ければ幸いです。

また、今月8日は第1回おかやまマラソンが開催されますし、スポーツファンの方にも住みやすい町であると思います。

郷土料理、B級グルメ、食べ物名物といえば、ひるぜん焼そば・津山ホルモンうどん・日生カキオコ・千屋牛・ままかりなどグルメ王国の味の食べ比べも是非お試しください。



倉敷美観地区



岡山後楽園と岡山城



合板天気図



ジャパン建材 合板部
部長 畑野 昌俊

新設住宅着工戸数

2015年8月は80,255戸（前年同月比108.8%）となり6か月連続で前年同月比増加となった。季節調整済年率換算値は93.1万戸。利用関係別では持家が25,245戸（同比104.1%）で4か月連続の増加。貸家は33,470戸（同比117.7%）で4か月連続の増加、分譲は21,212戸（同比102.6%）で先月の減少から増加へ転じた。分譲のうち戸建分譲は前年同月比104.6%と16か月ぶりに増加へ転じた点は注目したい。

国内合板

国産針葉樹合板の8月の生産量は19.9万m³となった。出荷量も22.2万m³と生産量を上回り、在荷量は16.3万m³まで減少した。9月度も出荷量が生産量を上回り在荷量は前月比で減少となった。荷動きに関して10月度はこれまでの着工数の増加に裏付けられ好調な状況となった。

11月以降も10月同様に着工数の増加に呼応して好調な荷動きが見込まれる。注意しなければならない点は、メーカー在荷量が減産によって出荷量比0.5～0.7か月分と少ないことである。この状況で年末にかけてトラック不足の状況が重なると、以前のように新規発注から納入まで納期がかかり、品薄状況が生じる可能性が考えられる。早め早めに手配することをお勧めする。

輸入合板

低水準の入荷量が続いているが、9月までの荷動きは盛り上がり欠ける状況が続いた。10月に入り回復の兆しを感じる状況に変わってきており、11月以降は国内針葉樹合板同様に需要の増加に伴って荷動きはさらに回復することが見込まれる。入荷量が減少していることで、少しでも荷動きが回復すると欠品アイテムが出ることに注意し、先行き仕事が見えている分は早め早めに手配することが肝要と考える。

国内・輸入共に晴れの状況が続くと思われる。

JK お客様
センター

お聞かせ下さい。お客様の声！
フリーダイヤル 0120 (563) 568 受付時間：平日 8：30～17：20
土曜日・日曜日・祝日・年末年始・夏季休暇は、受付を休ませていただきます。

企画
発行

ジャパン建材株式会社 JK 情報センター

〒136-8405 東京都江東区新木場 1-7-22
TEL:03-5534-3711（代） FAX:03-5534-3855（代）
URL: <http://www.jkenzai.co.jp>